



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2009 4

Bulletin

2009. 4. 1. 発行
第26巻 第10号 通巻309号

YOUNG MEN'S ASSOCIATION
京都府青年会連合会
〒600-8281 京都市中京区錦町
TEL:075-251-1111 FAX:075-251-1112

THE SERVICE CLUB OF THE YOUNG
ASSOCIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF YOUNG MEN

和の伝統文化を誇り 老若男女すべての人々を魅了する

Our members are the best! We are proud of our members!

CONTACT Us at any time!

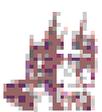
クラブ主題

Let's begin

—すべての共生に向かって—

副委員長	「希望の灯をもちろ」"Be the Light of Hope" ながら歩む道程を歩んで... 藤 久美子 (YSA)
インジカ委員	「希望の灯をもちろ」"Be the Light of Hope" より自ら歩む道程を歩んで... 藤 久美子 (YSA)
西日本区事務	「数々の経験から学ぶ」... 藤 久美子 (YSA)
事務局長	「希望をもちろ」"Be the Light of Hope" より自ら歩む道程を歩んで... 藤 久美子 (YSA)
・アート委員	「小さな夢は大きな夢に」... 藤 久美子 (YSA)

☆	西ノ山 幸子
☆	山崎 武洋



「いかに幸いなことでしょうか あなたによって勇気を出し 心に広い道を見ている人は。」

(詩編 第84編 6節)

「キャピタルメンバーとYMCAの関わり... 私の出来る事」

YMCAサービス・ユース委員長
勝山 廣一郎

今期、香山会長主題に基づいてYサ・ユース事業を行うと共に、25周年の節目、メンバー各々に対してYMCA事業のプログラムへの参加、協力をアピールする、一つ一つの事業の体験を通じてYMCAが、より広く、より深く理解を得られるよう、共に学んできました。

まず、リトセン夏・秋の準備ワーク、青い空と白い雲のキャンプ、国際協力街頭募金、オータム フェスタ、クリスマス キャロリング、等々の事業を行いました9カ月余りです。

また、コメントのユースコンボケーションへの参加を促し、ワンコイン募金の実施を行いメンバーの意識高揚に繋がりました。ASF 自由献金につきましても例会に於いて内容の説明を行い全員の協力を得る事が出来ました。以前より各例会で継続して行っていますYMCA 125周年募金(一口百円)もメンバー各位の協力を得て只今も継続中です。

残すところ数カ月、いろいろなプログラムがあります4月にはYY フォーラム、夜桜フェスタ、5月は第5回かもがわチャリティ・ラン、クラブの第一例会Yサアワーの計画を致しております。

これらの事業を通じてメンバー各々がYMCAへの理解に繋がればと思います。そして、いくつかのプログラムに対して多くのメネットさん、コメントさんに参加をしていただきまして心より感謝を申し上げます。

聖句の解説 目の前に一本の道があります。命の神につながる道です。恐れを捨て、勇気を出して歩み始めると、何かが見えます。道の向こうから、神の祝福が、生きる力が、大波のように押し寄せて来るのが見えます。しかし、道の途中、私たちは嘆きの谷を通らなければなりません。嘆きの谷は、涙の谷とも言われます。人生という道の途中で待ち伏せている、災いや悲しみ、苦しみのことです。私たちは恐怖に捕らわれて逃げ出し、道を逸れてしまいそうになります。引き返したくなります。しかし、その絶望の谷が、泉となるというのです。何も感じなくなるほど疲れた心に恵みの雨が降り注ぎ、私たちは、神の祝福で覆われるというのです。
私たちは今、人生という道の上にあります。この道は、神のなさる業を心から期待し、神からいただく恵みを喜びながら進む道です。嘆きの谷を通るときも、神は私たちを祝福してくださり、私たちはいよいよ力を増して進んで行くのです。

西日本区
強調月間

4月

YMCAサービス ASF

YMCA の新事業年度にあたり、ワイズと YMCA の連携を図り
YMCA 会員の増強を図ろう。

濱田 善秀 Yサ・ユース事業主任
(福岡中央クラブ)

3 月 報 告		在籍者数 31名 第一例会 28名 第二例会 29名 出席率 100%		切手金 0円 現金 7,000円 累計切手金 7,800円 累計現金 48,000円 JWF 0円 E F 0ドル JWF累計 10,000円 E F累計 100ドル		第一例会 8,000円 第二例会 9,000円 累計 176,000円		その他 0円 累計 698,500円		献血成分累計 0cc 成分累計 0名		3月例会 29.86kg (ペットボトル換算 5,827本) 累計 501.91kg (ペットボトル換算 120,837本)		第一例会 3,098円 第二例会 3,140円 今期累計 51,895円 累計 329,624円
------------------	--	--	--	--	--	---	--	-----------------------	--	-----------------------	--	---	--	---

日原第一・時間厳守・敬禮・早退・苦情手帳

メンバースピーチと研修

岡本 尚男



田中升啓さん

今年入会した田中升啓さんのお話は、「私の履歴書」でした。結婚を機に奥様のご実家が尼崎だったので、京都の田中工務店に通うにも近く、奥様の実家にも比較的近い所として高槻に居を構えたこと、堀さんの経営者としての厳しさと優しさに鍛えられ、次期社長就任目前に堀さんが逝去された激動の

時を経て、導かれるようにキャピタルクラブに入会したが、自分の人生に大きな影響がある予感がすると述べられました。

続いて、私には「ワイズメンズクラブの研修」が課題でした。予め今のクラブについての疑問や問題などについてのアンケートを実施し、それにお答えする形で進めました。時間の関係でお答え出来なかった事柄には、後日、文書で皆さんに配布しましたので、所期の目的と責任を果たせたと思っています。

クラブとしての責任、ワイズメン個人が自覚しなければならぬ事柄を明確にしないままに、様々なプログラムが展開されている為に訳が解らなくなっている印象がアンケートから読みとれたので、その点のことをできるだけ平易に解説しました。あわせて「ワイズ読本」の関連する頁を示し熟読することを期待しました。

3月第二例会

2009年3月17日(火)19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

『ワライナキ』の音楽例会

金原 弘明

第二例会は『ワライナキ』のお二人をお迎えしての音楽例会。ワライナキは高田志麻様と白井大輔様お二人のデュエットユニットです。ワライナキというユニット名は、「ありのままて“わらい・なき”...、ありのままの言葉で“唄い・伝えたい”...」との想いから名付けられたそうです。

本日のゲストである森繁樹さんの奈都子コメントの小学校の卒業式ゲストとして歌を披露したことがきっかけで、その後森さん・奈都子コメントが度々コンサートに行くようになり、今回の音楽例会ゲストに繋がったとのこと。

早速、一曲目が披露される。スローなとても心地よい曲...高田志麻さんの透き通るような声と白井大輔さんの絶妙なハーモニーが胸に響きます。前半はスローなテンポの曲、全ての曲で高田志麻さんの声の美しさが印象的で心地よい。特に「サクラフキ」という曲は、卒業シーズンであるこの時期にピッタリの

曲で印象深かったです。後半はサカイ引越センターのCMソングにも使われている「story」を筆頭に元気な曲を披露していただきました。元気な曲でもお二人のハーモニーは絶妙で、とても楽しい時間を過ごすことができました。



会長を真中に「ワライナキ」

最後は、約束の時間が来ているにも関わらず、アンコールにも応えていただいた『ワライナキ』の皆様、楽しい例会を本当にありがとうございました。

例会後のCD販売会では、自然と長い行列ができ、皆がCDを大人買い...。皆の笑顔と笑い声が溢れていたことが、ドライバー委員長としてもとてもうれしい例会でした。

リトセン・チャリティゴルフ大会
晴れ男は...

ウイングクラブ優勝 キャピタル5位

幡南 進

3月22日(日)、前日の天気予報は「春の嵐」でした。どうなる事かと思ひながら雨の降りしきる、三重県ジャパンクラシックカントリー倶楽部に61人の一同が集いました。ホストクラブは、前年度優勝の京都ウイングクラブさんです。

印象的だったのは、スタート前の集合写真の時間になると先ほどまでの雨が嘘のようにさーっとあがり、皆さんの顔から笑みがあふれ、笑い声が飛び交った事でしょうか。楽しい一日に

なりそうだと心も弾みました。

キャピタルクラブは、香山会長が第2組スタート。大勢のギャラリに圧倒され少し緊張されたのでしょうか。石倉さんと幡南が3組目に、八木さんと山田(隆)さんが4組目に回り、リラックスして始まりました。

楽しい会話の弾む中にも団体戦を少し意識し真面目なプレーでしたが、気分は「他クラブの方とご一緒するのは楽しいな~」という感じです。普段お会いすることのない方々なのでとても新鮮でした。

団体戦優勝は今年も京都ウイングクラブさんです。「来年もホストクラブだ~」と楽しみながらの表彰式でした。キャピタルクラブはなんと5位です。来年こそは優勝でしょう。

一日雨に降られずに本当に楽しい一日でした。「やっぱり晴れ男!」と思ったのですが、私たち3組目が上がった直後に大粒の雨が...晴れ男にしては少しパワーが足りなかったようです。



健康管理と趣味の発見

瀬本 純夫

さて、今期が始まり9ヶ月が過ぎ、その間にも何を始めようか色々悩んでいました。次期会長を受けるに当り、何が重要かと思いながらここ最近になり、痛感させられたことがあり、遅くはありますが、自分自身の体調管理と言うものをまじめに考え直してみようと思いました。

手術を受けて5年経ったのですが、それで無罪放免と言う身体ではないことを今更ながら考え直し、普段の生活から直していけるところを直していこうと決意しました。一番には休肝日を増やし、一時やっていたウォーキング(多分散歩?)を再開する、そんなところから始めたいと思います。

元気に仕事に励み、遊び、家庭を大切に、そして、クラブライフを充実したものとするための一番大切な健康を大切に生活していこうと、そんな当たり前のことを始めよう。それから、もう一つ、暇な時にいたら過ごさず、何か趣味を

見つけることも始めよう。今まで出来なかったこと、簡単ではないと思いますが、やって生きたいと思います。

???

橋本 真一

さあ、始めよう...、何を...? さあ、それをこれから考え始めよう...。これが今の正直な気持ちです。なかなか直ぐには見当たりそうにもありませんが...。テーマは早くから頂いていましたが、いまさら何を...という思いもあり、あまり真剣に考えていませんでした。

先日、前花園大学学長の西村恵信先生のお話を聴く機会がありました。第三の人生(定年後の人生)の中身を、「質の人生」と捉え、「自分の人生の前を見ることだ。」ということでした。後ろを見ずに前だけ見ますと、今の自分が一番若いことになります。108歳で天寿を全うされた清水寺貫主、大西良慶和上は「今までの人生でいつが一番良かったか?」という質問に対して「今が一番ええ。」と答えられたそうです。

そのように考えますと、今までは随分後ろ向きであったなあ~と思えてなりません。思い直して、これから考え始めてみようと思いついた次第です。従いまして、今ここで、何を...と書けませんが、決まりましたらまた次の機会にでも報告させて頂ければと思っています。

京都部第二回ワイズデー

ロールバックマラリア講演と街頭募金

『マラリア』の現状を学ぶ

大山 謙一

3月1日(日)12:30から京都YMCA三条本館マナホールにて、京都部部長の開会点鐘・挨拶に続き、第1部、大阪大学教授 堀井 俊宏様による『マラリア』と題したお話が12:45頃から始まりました。

マラリアで、毎年百万人以上の人々が亡くなっており、その大部分が5歳未満の子どもであるという。アフリカではマラリアが幼い子ども達の主要な死亡原因であるということ。また、マラリアをもたらす蚊の特性や感染に至るまでの過程など...非常に興味深い内容であった。

この恐ろしいマラリアの被害を2010年までに半減させよう! マラリア感染予防パッケージをアフリカに贈ろう! という趣旨のもと、多くの人が広くマラリアのことを知ることや、少しでも被害を抑えることが出来るように、この日限りのことではなく、ワイズ内だけに止めることなく、隣人に伝えて行くこと。ご講演後の質疑応答で、そのようなメッセージを強く感じた第一部終了後、我らが地域奉仕・環境事業主査様、山田隆之さんの閉会の挨拶・第二部の街頭募金説明と続いた。



京都クラブブリテン2月号より

世界情勢というのは、ワイズメンズクラブに関わっていたからこそ、普段あまり聖書に関心を寄せていない方にとっても聖書から繋がっているのだという、ワイズメンとしての功德というか教養の一つとしても知っておいたら、何かの話の折にでも役立つこともある、タイムリーな記事だと思い、金澤京都クラブ会長のご了解を得て掲載しました。HPでもご覧になれます。

YMCA とパレスチナ問題

京都クラブ 奈良 昭彦

クリスマスも終わり、直ぐにも新年を迎えようとする12月27日、イスラエル軍はパレスチナ自治区ガザへの空爆を開始しました。その後の空爆とそれに続く地上戦で、またしても多くの子供と女性を含む民間人の犠牲者が出ました。この侵攻に抗議して、日本YMCAおよび日本YWCAの有志が12月29日に、世界YMCA同盟が12月31日に、ホームページ上で抗議を表明し、祈りと行動を呼びかけています。

ところが、イスラエルのYMCAのホームページも、アメリカ合衆国YMCA同盟のホームページも、今のガザの状況については沈黙を保ったままです。ここにYMCAとしてのパレスチナ問題の複雑さ、困難さが如実に露われていると言っても良いでしょう。

ユダヤ人がローマ軍に聖地を追われておよそ二千年。全世界に散らばったユダヤ人ですが、ナチズムによる迫害もあって、多くがアメリカ合衆国に渡り、そこで経済的に大きな成功を収めます。カーネギー、ロスチャイルドなどのユダヤ人豪商の力なくして、アメリカ合衆国の繁栄はありませんでした。

イスラエルの建国にアメリカが力を尽くし、その後も一方的にイスラエルを後押ししているのにも、そのようなバックグラウンドがあります。しかし、建国までの二千年間、このパレスチナを守り続けてきたのはイサクの子孫・ユダヤ人ではなくイシュマエルの子孫・アラブ人だったので(解説参照)。

経済だけではありません。アメリカ合衆国のYMCAも、いまや、ユダヤ人のサポートなしには存立し得ない状況にあると聞いています。当然のことながら、アメリカのYMCAはパレスチナ問題に関しては沈黙を守らざるを得ないのです。

キリスト教、イスラム教、ユダヤ教の相互呪縛から解放されている唯一の「先進国」である日本は、もっと自由に積極的にパレスチナ問題の解決にむけて発言し行動するべきでしょう。

< 解説 >

サライはアブラムに言った。「主はわたしに子供を授けて下さいませぬ。どうぞ、私の女奴隷のところに入ってください。わたしは彼女によって、子供を与えられるかも知れません。」アブラムは、サライの願いを聞き入れた。

創世記 第16章 2節

サライはアブラム(アブラハム)の正妻。アブラムがサライの勧めにしたがって女奴隷ハガイに産ませた子供のイシュマエルが現在のアラブ民族の祖先とされています。一方でサライも、年老いてから子宝イサクに恵まれ、イサクの子がヤコブ、ヤコブの子がヨセフ……と現在のユダヤ民族に連なっている訳で、いわゆるパレスチナ問題の根源には、実に旧約聖書にまで溯るのです。この複雑な関係を知らずにパレスチナ問題を理解することは出来ません。

4月・5月予定抄

- 4月4日(土) IBC ベゼルクラブ訪問
- 4月7日(火) 合同花見例会
- 4月19日(日) YY フォーラム・夜桜フェスタ
- 4月21日(火) 第二例会
- 4月28日(火) 役員会
- 5月12日(火) 第一例会
- 5月17日(日) 京都 YMCA かもがわチャリティーラン
- 5月23日(土) CATT 合同例会
- 5月26日(火) 役員会

HAPPY BIRTHDAY

メン			
橋本 眞一	4. 3	石村 吉宏	4. 6
森 常夫	4. 25		
メネット			
幡南 陽子	4. 9	田中佳津子	4. 11
山田まゆみ	4. 18	岡島 智子	4. 30
コメット			
石倉 周	4. 6	香山 耀平	4. 28
田中 綾音	4. 30		

HAPPY ANNIVERSARY

石村 吉宏・しのぶ	ご夫妻	4. 3
内廣 健・嘉子	ご夫妻	4. 14
橋本 眞一・佐恵子	ご夫妻	4. 17

第9回 役員会議事録

2009年3月24日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

< 報告事項 >

西日本区

- ・西日本区大会：6月6日(土)~7日(日)
大会登録費メン・メネット20,000円
場所：熊本市市民会館 ホテル日航熊本
- ・東日本区大会：6月13日(土)~14日(日)
大会登録費メン・メネット17,000円
場所：とかちプラザホテル日航ノースランド帯広

京都部

- ・国際会長歓迎会：3月29日(日) 19:00~
場所：がんこ高瀬川二条苑 会費：7,000円
- ・京都部 EMC 懇親会：3月29日(日) 10:00~15:00
場所：YMCA リトリートセンター
- ・YY フォーラム開催：4月19日(日) 2:00~
場所：京都リトリートセンター研修棟
- ・夜桜フェスタ一品寄贈品提供のお願い
- ・メイプルメンバーと一緒に遊びませんか
5月4日(月・祝) 10:00集合
場所：左京区八瀬柳池小学校大原分校グラウンド
費用：1,000円程度/人(小学生以下無料)

YMCA 報告

- ・夜桜フェスタ YY フォーラム
4月19日(日) 16:30~19:30
- ・第5回京都 YMCA かもがわチャリティーラン
5月17日(日) 9:00~15:30 鴨川公園

三役報告

- ・ウエストクラブ合同花見例会
4月7日(火) 19:00~
場所：聖護院 御殿荘 会費6,000円
- ・2010~2011年度西日本区メネット事業書記に柳 早知子メネット輩出
- ・山田とも子メネットご母堂ご逝去。弔電送付(事後報告)
- ・岡島さん退会について

審議事項

- ・岡島さん退会の件 承認

< 各事業委員会報告 >

- Yサ・ユース
 - ・リトセン一泊勉強会・夜桜フェスタ・YY フォーラムについて
- 地域奉仕・環境
 - ・環境マラソン報告のお願い
 - ・新支援先について 委員会にて宇治ハンドメイドショップの活動詳細を確認し、検討いただく
- ドライバー
 - ・合同花見例会・CATT例会等6月までの例会内容について
- 交流
 - ・IBC ベゼルクラブ交流事業について
- ファンド
 - ・陶芸体験ファンド
- 広報・プリテン
 - ・4・5月号の記事依頼について
- EMC
 - ・例会出席状況・ゲスト参加のお願い
- 25周年記念誌委員会
 - ・配布冊数と記事依頼者と納期の件



年間活動目標 PR

大衆が何を求めているのかを的確に捉え、現代の理想社会に必要とされているものがフーズの精神であるということをも、一人でも多くの方々に知って頂きましょう。

中瀬 清彦 広報委員長
[事務局スタッフ]